

製品名: Dnmt1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86344

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:200-1:1000,FC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:183 kDa; Observed MW:183 kDa

抗原情報

遺伝子名	Dnmt1
別名	AIM; DNMT; MCMT; CXXC9; HSN1E; ADCADN; m.Hsal
遺伝子ID	1786
SwissProt ID	P26358
免疫原	ヒト Dnmt1 の合成ペプチド

背景

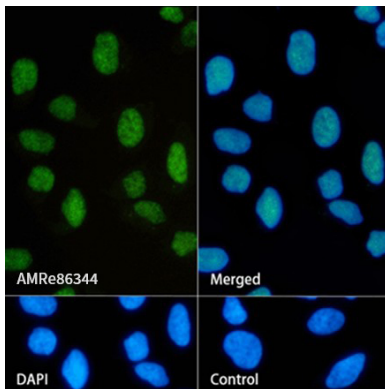
この遺伝子は、ゲノム DNA のシトシンヌクレオチドにメチル基を転移する酵素をコードしています。このタンパク質は、DNA 複製

後のメチル化パターンの維持を担う主要な酵素であり、ヘミメチル化 DNA を優先的に利用します。DNA のメチル化は、哺乳類におけるエピジェネティックな遺伝子制御の重要な要素です。異常なメチル化パターンはヒトの腫瘍に見られ、発達異常と関連しています。この遺伝子の変異は、小脳性運動失調症、難聴、ナルコレプシー、および遺伝性感覚性神経障害（IE 型）と関連付けられています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



Dnmt1 ウサギモノクローナル抗体を使用して Dnmt1 を標識した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。